江別市立大麻小学校 2023. 2. 22(水)



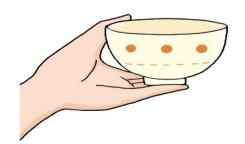
はくじまったの意人の意人

食事の役割は、成長や健康のためにエネルギーや栄養ををとることだけではありません。家族や友達と食事をすることで、人とのつながりを深めたり心が和んだりします。楽しく食事をするために、ちょっとしたことに気をつけてみてください。



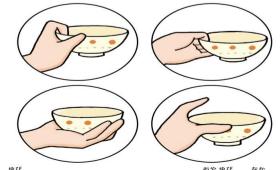
食事マナーとは、一緒に食べる人に嫌な思いをさせないために、思いやりの気持ちを表すものです。背筋を伸ばして姿勢よく盛り、食事の前後には「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをします。箸や茶わんを正しく持つと、こぼさずきれいに食べられます。

→ 茶わんの持ち芥 →

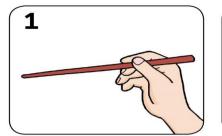


4本の指の上に糸底をのせて、親指を茶わんのへりにかけて支えます。4本の指をそろえると認が安定します。

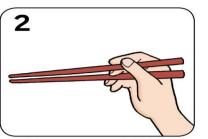
こんな持ち芳はやめよう



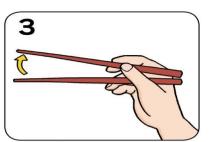
指をへりにひっかけたり、競指を中に入れたりする持ち芳は、器が安定しにくく、料理をこぼす原因になります。



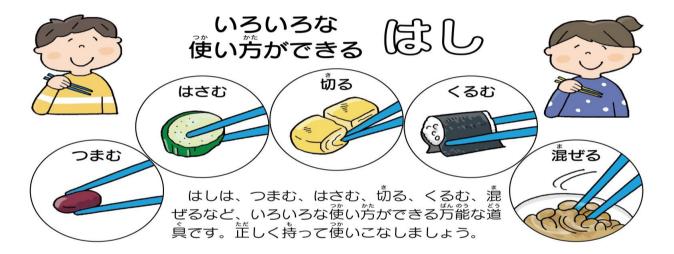
学のはしは、 ごしい 鉛 筆の持ち 方で軽く持ち、 数字の1を書くように 縦 に動かしてみましょう。



たのはしは、親指のつけ根から、中指と薬指の間に通します。はし先はそろえましょう。



競響を支流にして、管 指で上のはしを持ち上げ、 上のはしだけを動かしま しょう。



マナー違炭に注意! きらいばし

ー緒に食事をする人に、木供な憩いをさせてしまうはし づかいを「きらいばし」といいます。気をつけましょう。

